

●ちりめんレポート●

## 新入会員歓迎会&合格祝賀会

徳島地域会 岩本 祥一

3月16日(土)、新入会員歓迎会&合格祝賀会が行われました。参加者は30名で、内6名の新入会員と2名の建築士試験合格者(既会員)の方々に参加いただきました。



今回参加された新入会員の方たちは皆2~30歳代と若いばかりで、これから多くの活動にも参加してくれるのではないかと思います。

そんな期待も込めて、会の途中では建築士会の活動紹



介をはさみながらの進行となりました。

年末の県内交流会もそうですが、こういった集まりに参加してみると、何十人もの県内の建築に関わる同世代の方たちと出会えることの凄さに、あらためて驚かされます。

今回参加された方も参加できなかった方も、今後いろんな活動に参加していってもらえたらと思います。

最後に、今回参加いただいた新入会員からひと言頂いているのでご紹介します。

~~~新たな建築士会メンバーからひと言~~~

### ■阿部裕太

人に聞くことを恥としない、周りから多くを学び、成長していく少し不器用な人間です。宜しくお願い致します。

### ■井上幸美

有限会社佐藤建築企画設計所属の井上と申します。この度徳島県建築士会へ入会させていただきました。会員として、様々な活動を通して経験を積み、建築士としての自覚・自信を持つための知識を吸収して参りたいと思います。まだまだ勉強不足・世間知らずではありますが、努力できるよう頑張ります。

### ■岡田綾香

はじめまして。新しく建築士会に入会させていただいた岡田綾香と申します。好きなことはウインドーショッピングです。建築も大好きです。これから分からないことも沢山あり、皆さんにご迷惑をお掛けすることが多々あると思いますが、色々なことを教えていただけたら嬉しいです。よろしくお願い致します。

### ■川島みなみ

緊張もありましたが、同世代の女性会員と知り合うことができたので良かったです。これから知識や経験等々、色々なものを得ていければと思います。好きな食べ物は海老です。どうぞよろしくお願い致します。

### ■佐藤瞳

今回の歓迎会では、活動内容等のお話も聞かせていただき、とても有意義な時間を過ごすことができました。至らない点も多々あるかと思いますが、よろしくお願い致します。

# 春の土佐・名建築と食いだおれツアーに参加しました

徳島地域会 田村 愛

皆さま、はじめまして。徳島支部徳島地域会に入会しました田村愛です。これからたくさんの活動に参加していきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

今回、私は3月24日に開催された、徳島支部建築見学ツアー「春の土佐・名建築と食いだおれツアー」に参加しました。建築見学ツアーといったものには大学生の時に岡山支部で参加したことがあり、とても楽しかった記憶があったので、今回もそのような感じかな？と、とても楽しみにしていました。1点違ったのは、出発が朝の7時30分（徳島駅発）だったにもかかわらず、徳島支部の建築見学ツアーでは行きのバスからお酒を飲むといったことでした。私もバスの中でちゃっかり1本いただきました。ほろ酔いで10時過ぎには高知・日曜市&ひろめ市場に到着しました。ここから2時間30分程度は自由行動で、高知城を見に行く人もいれば日曜市でお買い物を楽しむ人さままででした。



ひろめ市場ではまだ午前中でしたが、席を確保するのも一苦労なほど多くの方がビールを片手においしそうなお料理を食べていました。そこで食べた中で1番おいしかったのはなんととっても分厚いカツオのタタキでし



た。ビールやお酒を飲んでおなかいっぱいになった後は、しっかり建築物等の勉強です。13時には高知県立坂本龍馬記念館に到着し、みんなで記念写真を撮りました。

坂本龍馬記念館は吊り構造で、外部のデザインに圧倒されました

が、内部も杉板風のコンクリート仕上げで細部までもこだわった造りのものでした。建物も印象的でしたが、龍馬の名言もとても心に残りました。

15時から五台山・竹林寺めぐりのもり霊廟を見学しました。シンプルで、自然にとっても溶け込んだ建物となっていました。

今回の見学ツアーでは、高知のにぎわいと建物、歴史等とてもたくさん学ぶことができ、とても楽しい1日でした。1人で見て回るよりたくさんの人と意見を交わしながら同じ時間を共有できることがとてもいいことだと思いました。

最後に1日お世話してくださった徳島建築士会徳島支部をはじめ建築士会事務局の皆様大変お世話になりました。次回は今年の秋に開催予定とのことなので、皆様ぜひご参加ください。



## 出エジプト記 (オベリスク編)

徳島地域会 喜島 政行

初めてパリに行ったのは28歳の時である。今を去ること約40年。お馴染み凱旋門からルーブル美術館までのシャンゼリゼを歩いた。途中にコンコルド広場があり、チェルシー公園がある。余談だが、この公園に刑場があり、マリー・アントワネットは断頭台の露と消えた。今は市民の憩いの場となっている。

コンコルド広場には1本のオベリスクが立っている。このオベリスクは、遙かエジプトのルクソール神殿の遺跡から、ナポレオンがエジプト遠征の際に略奪してきたものとガイドから聞いた。いかにもありそうな話である。ロゼッタストーンも持って帰ってるし。



パリ 1983年

びえ立つ四角錐と尖った先端の美にエジプト5千年の歴史を重ね合わせれば、若かった私を感動させたのは当然といえよう。

オベリスクを眺めながら思った。いつかルクソール神殿に行き、対となるもう1本のオベリスクが見たい。この美しいオベリスクが立っていたルクソール神殿とは、



パリ 2015年

ルクソール神殿には、もともと対になる2本のオベリスクが立っていたのだが、今では1本だけが立っているのだと聞いた。

28歳の私の眼前にスックとそびえるオベリスクは実に美しかった。なにしろオベリスクというものを見るのも、オベリスクという異国の響きを聞くのも初めてなのだから、そ

びえ立つ四角錐と尖った先端の美にエジプト5千年の歴史を重ね合わせれば、若かった私を感動させたのは当然といえよう。

オベリスクを眺めながら思った。いつかルクソール神殿に行き、対となるもう1本のオベリスクが見たい。この美しいオベリスクが立っていたルクソール神殿とは、

どれほど美しいものなのであろうか。以来、「ルクソール神殿でもう1本のオベリスクを見る」というのは私の秘かな宿題となった。

32年後、私は再びコンコルド広場に立っていた。オベリスクは相変わらず広場の中央に立っていたが、てっぺんは黄金に輝く細長い四角錐に変わっていた。おやおや異国に持

ち出された上に、変わり果てた姿になったものと哀れんだが、ひょっとしたら先端から水が沁みて石の中で凍り膨張し壊れ始めていたのかも知れない。なにしろ、エジプトは殆ど雨が降らないし氷結の恐れも皆無だが、冬のパリはいつも天気が悪くひどく寒いので、オベリスクも辛かろう。

この時、私がかねてよりの宿題を思い出していた。そうだルクソール神殿に行かなくては！こうして私は遂にエジプト行きを決意したのである。

パリでオベリスクを見て以来実に37年、ついにもう1本のオベリスクを見るのだ。エジプト行きが決まった時から、私は気もそぞろ、初恋の人に再会する同窓会のような気分だった。

そして遂に私はルクソール神殿の前に立った。

エジプトの神殿は全て石灰岩でできている。おびただしい列柱も壁面も全て石灰岩だ。しかし、オベリスクだけは花崗岩でできている。しかも1本ものである。途中で継いだりはしていない。

この花崗岩はナイル川の上流3百キロのアスワンから運んで来ている。全長25メートルもある1本の花崗岩を切り出し、そのままの姿で下流のテーベの町まで運んだ。その技術は如何なるものか。重機のない時代にである。



ルクソール 2018年

さて、ついにパリとルクソールのオベリスク・スタンプラリーを征したキジマーニの心中や如何。

これはやっぱりパリのオベリスクはエジプトに返すべきだと思いましたね。対となる一方が欠けていてはファラオへの冒瀆である。すべからく遺産は元あった場所に戻すべし。ロゼッタストーンもパルテノン神殿のレリーフも元あった場所に返さないとイカンよ、聞いているの？大英博物館の人。

ところで、この度エジプトに行ってガイドの話聞いてみると、私の信じてい

たナポレオン略奪説は間違いで、オベリスクは1833年に正式にエジプトから寄贈されたものだということが分かりました。ナポレオンさん、ごめんなさい。

## 阿南那賀地域会研修旅行

木下 秀一

6月30日、7月1日の2日間にわたり研修旅行に行っていました。

毎年恒例の行事ではありますが、21名、中型バスでの楽しい旅でした。

まず最初に訪れたのは、滋賀県近江八幡にあるラコリーナ近江八幡です。外観がユニークな建物（建築史家藤森照信が手掛けた）その前面に円形状の庭に稲が植えられていました。「人と自然に生きる。いのちの在り方」を提案した施設とのことでした。



ラコリーナ近江八幡

その後国宝に指定されている彦根城を散策し、岐阜県の方へと足を延ばしました。岐阜市内にある市立図書館（2015年7月完成）は設計者 伊藤豊雄氏の作品。天井が湾曲・うねりのある木格子となった構造（ヒノキ板を正三角形に見えるように組んである）、それを支える柱はとても構造的に不可能な円柱のようなもので作られていました。支柱の中を流す雨水は流すという具合でした。雨漏りは大丈夫かな？

一見2階はワンルームの感がある（柱間が広い）ヒノキ板による天井からは、直径8メートルから14メートルまで4種類のサイズ半透明上の布製天蓋が釣り下がっていて 見ようによっては海中を遊漁するクラゲ そうすることで換気量を倍増させる効果があると、ガイドブックに書かれていました。

翌日はトラディショナルな車の歴史 トヨタ博物館を



岐阜市立図書館

訪ねました。世界の車140台がズラリと飾られて、圧巻でした。

次に豊田市立美術館へ足を延ばして、建築家 谷口吉生 作の建物を見学しました。建築は地形の傾斜に合わせて1階部分も2階にも地面に接している。

2階のレベルは広大な人口池に面して、回廊状に連なった四角形の建築群がありました。

私はその収蔵作品に興味があり、とくにクリムト『接吻』が代表作ではありますが、その別作品の原画があり、いたく感動しました。



豊田市立美術館

これも、支部長の企画があったのかと思い来年も参加したいと思いました。

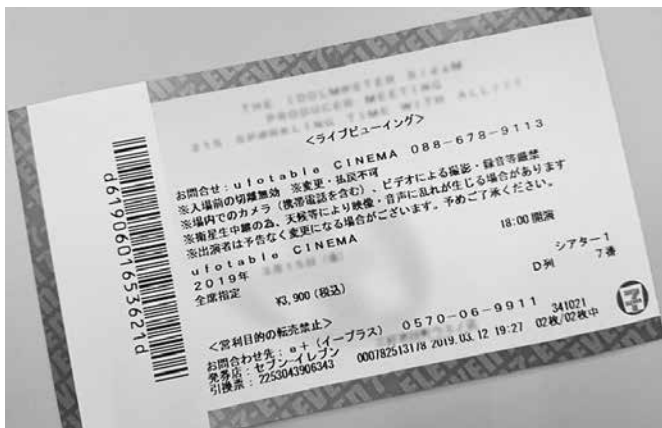
## 繋がるライブビューイング

三好地域会 川島 みなみ

こんにちは。この度建築士会に入会しました、川島です。今回は私の趣味に関することでひとつ。

先日、とあるゲームが原案の声優さんが登壇するイベントに参加してきました。参加方法は「ライブビューイング」。

ライブビューイングとは、スポーツやコンサート等のイベントを会場から全国各地の映画館へ生中継し、映画館で会場にいるかのようにイベントを楽しめる、というものです。会場が遠くて参加できない、というイベントでも最寄りの映画館に行くことで楽しむことができます。また、会場のチケットが売り切れても、ライブビューイングのチケットは残っている、という場合もありますし、とても便利なサービスです。今回参加するイベントは会場が東京都内だったので、現地での参加は諦め、徳島市内の映画館にて参加しました。



先日参加したチケットの半券

ライブビューイングの魅力は何とんでも大画面、大音量でイベントの様を観ることができることです。会場では小さくてあまり見えない姿も、バッチリ見えます。そして大声を出してもOKなんです。会場同様、黄色い悲鳴の嵐なんてこともありますよ。

もちろん出演している側もライブビューイングで中継されていることは知っているので、それを踏まえてのパフォーマンスをしてくれます。「ライブ(ライブビューイングを略してライブと呼ぶ)にも届いているかな〜?」とか、コールアンドレスポンスでも、「1階席〜、

2階席〜?」に加えて「ライブ〜?」とコールしてくれます。中継カメラに向かってのパフォーマンスもあり、まさに会場や出演キャストと繋がっている感覚を味わうことができます。

これはライブビューイングに関連して別の話になりますが、イベントに参加する時の私にとって必須のアイテムがこちら。



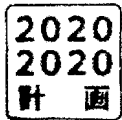
ペンライト (奥にあるものは公式グッズ)

一部の人にとっては大分馴染み深いものです。ペンライト、コンサートライト、サイリウムなんて呼ばれることが多いですね。100円ショップで簡易なものも手に入りますが、写真(手前)のものはボタン電池式で2000円ほどします。これから何度も使うし…と思い、購入して使っています。ちなみに、LEDが使用されていて24色に切り替えることが可能です。

イベントによっては、公式グッズとして工夫を凝らしたものが販売されることもあり、ライトをつけるだけでも少しテンションが上がってしまいます。もちろん、なくても参加できますよ。

私がよく参加しているのは声優さんが登壇するイベントですが、スポーツ観戦等も、ライブビューイングが開催されているようです。日々の息抜きに、遠くまで行かずとも、近くの映画館のライブビューイングでイベントを楽しんでみてはいかがでしょうか。

●連載●



「2020・2020 への道」

わたしたち徳島県建築士会は、東京オリンピックの年までに会員を2020人にするを目標とし、毎号、阿波まちかどに「2020・2020 通信」というニュースレターをはさみ込んでいます。折り込みチラシと一緒にしているので、間違えて捨ててしまわないようお願いします。

このコーナーでは、会員からの投稿やメッセージ、募集アイデア、新会員の速報や紹介、関連イベント、コラムなどを紹介します。

どうぞみなさん、ご注目！そしてご参加ください！

●士会だより一部●

赤尾苑香さんが「まちづくり賞」受賞

徳島地域会の赤尾苑香さんが連合会のまちづくり賞を受賞しました。赤尾さんは神山町の一般社団法人神山つなぐ公社のすまいづくり担当として「まちを将来世代につなぐ集合住宅プロジェクト」を主導し、まちの資源で、まちのつくり手とつくる集合住宅をめざして行ってきた活動が評価されました。

詳しくは、先月お届けした「建築士 3 月号」に掲載されていますのでご覧ください。

●士会だより一部●

建築士の日

1 建築士の日

毎年「7月1日」は「建築士の日」と定められています。これは「建築士法」が昭和25年7月1日に施行されたことを記念して定められたものです。その目的は、「建築士制度を社会に広くPRし、われわれ自身も改めて建築士の意識を再確認する」というものです。

2 今年のイベント

今年は、徳島県内にある歴史的・文化的に意義のある建築物を紹介するイベントを企画しています。

建築士会本部行事案内

| 平成 31 年 4 月                  |         | 令和 元 年 5 月                  |             |
|------------------------------|---------|-----------------------------|-------------|
| 2 日(火) 監理技術者講習会              | (士会会議室) | 8 日(水) 住宅相談                 | (士会会議室)     |
| 10 日(水) 住宅相談                 | (士会会議室) | 9 日(木)～13 日(月) 一級建築士試験受付    | (士会会議室)     |
| 17 日(水) 住宅相談委員会(セピア)         | (士会会議室) | 13 日(月) 総務財務委員会 13:00-14:30 | (建設センター 3F) |
| 18 日(木)～22 日(月) 二級・木造建築士試験受付 | (士会会議室) | 理事会 15:00-17:00             | (建設センター 3F) |
| 24 日(水) 住宅相談                 | (士会会議室) | 15 日(水) 監査                  | (士会会議室)     |
|                              |         | 15 日(水) 住宅相談委員会(セピア)        | (士会会議室)     |
|                              |         | 22 日(水) 住宅相談                | (士会会議室)     |

※ 木造住宅耐震相談は、平日の午前10時から午後4時まで実施しています。

※ 住宅相談は第2・第4水曜日の午後1時・2時・3時(相談時間は1時間以内)に実施しています(要予約)。

実施は建築士の日に先立つ6月30日(日)を予定しており、詳細は間もなく決定される予定ですので、阿波まちかど5月号でお知らせできる予定ですので、期待してお待ちください。

※ まちかどでは賛助会員の広告を掲載しております。

士会活動にご協力いただいておりますので、業務やプライベートにご利用、ご活用ください。

品質で選べば

**朝日フェンス**

WIRE NET & FENCE  
**朝日スチール工業株式会社**  
<http://www.asahi-fence.co.jp>

本 社 高松市花園町1丁目2番29号 TEL 087-833-5151

四国営業部 第1課(香川・徳島) TEL 087-835-8730 FAX 087-835-8720  
第2課(愛媛・高知) TEL 087-835-8700 FAX 087-835-8720

**株式会社 金剛**

-営業品目-  
・OA機器・ソフト・測量機器・設計機器・教育機器・試験機器・気象観測機器

本 社 徳島市新内町1丁目11番地1 TEL:088-637-1177

徳島営業所 徳島市川内町平石住吉189番1 TEL:088-637-1177

阿南営業所 阿南市見能林町大作半1の1 TEL:0884-22-8185

那賀営業所 那賀郡那賀町坂州広瀬28番地 TEL:0884-65-2670

西 営業所 美馬市穴吹町穴吹字明連2の7 TEL:0883-53-6310

三好出張所 三好市池田町マチ2501-1 TEL:0883-72-7091

※ 次回編集会議は4月23日(火)16:30から

編集後記

- ・ジミー・ヘンドリクスはジミヘンですが、とすると、まちかど編集部はマチヘン? (ノーリツ号)
- ・生地がない~ (ひとはたうさぎ)
- ・雉がない~ (酎西)
- ・記事がない~ (ちりめん)